

児童クラブサクラんぼ		支援プログラム		作成日 2026年 4月 1日
法人（事業所）の理念	将来社会人として認められ生きていける人間の形成			
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 言語・理学・作業の専門的支援員を交えた総合的な専門的支援を行っていく。 ・ 保護者を交えた1対1の対応できめ細かな支援を行う。 ・ 小集団支援では3人程度の小集団に対し、総合的な専門的支援を行いながら、小集団の利点を生かして社会性の獲得を図る。 			
営業時間	9時00分から13時00分	送迎実施の有無	無し	
支援内容				
本人支援	健康・生活	・ 健康状態の維持改善を目指し、言語・理学・作業の専門的支援員が障害に合わせ、個別又は集団で総合的に支援を行っていく。		
	運動・感覚	・ 運動・動作の基本的技能の向上		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害に合わせ、言語・理学・作業の専門支援員が総合的に支援を行っていく。 ・ 保護者にも協力をしてもらいながら、自分の事で出来ることは他者に依存せず自分で出来るように支援をしていく。 		
	言語 コミュニケーション	・ 障害に合わせ言語療法士を中心に専門的な知識を生かしながら支援をおこなっていく。		
	人間関係 社会性	・ 無理のない小集団の中で、他児とのコミュニケーションの取り方や社会性を養えるように言語・理学・作業の3人の専門的支援員が支援を行っていく。		
家族支援	必要に応じて相談支援を実施する (個人面談等)	移行支援	移行支援会議への参加・個人面談	
地域支援・地域連携	学校・他事業所・相談支援事業所との連携を図る	職員の質の向上	毎日のスタッフ会議や定期的なスタッフ会議等で児童理解を行い発達の特性や支援の手立てについて話し合っている。・定期的なスタッフ会議で虐待防止・感染予防の研修を行っている。・各種研修を積極的に受けさせている。	
主な行事	ハロウィンパーティー・クリスマスパーティー・春と夏の遠足・卒業を祝う会・ボーリング大会・卓球大会・プール・夏祭り等			